

公益社団法人 日本トライアスロン連合 (JTU) 2017年度 (平成29年度)

第1回理事会・議事録

[1] 日時：2017年5月26日 (金) 13:02～17:29

[2] 場所：公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) 事務局 (東京都渋谷区)

[3] 出席者 (理事22名、監事1名)：國分孝雄、森崎俊紘、大塚眞一郎、中山正夫、仲井公哉、岩城光英、飯島健二郎、山倉紀子、鈴木貴里代、村瀬訓生、和田知子、増田芳一、大関辰郎、園川峰紀、山倉和彦、本保正善、吉田隆雄、岸田吉史、宗定敏文、川崎寛典、加納修二、森兵次 (以上、理事)。秋山昭八 (監事)。

・事務局出席 (5名) 佐藤政人、坂田洋治、児玉健太、楠里紗、長江千明。

[4] 議事の経過

JTU 定款 (以下、定款) 第6章 (理事会) 第34条 (決議) により、事務方が出席理事を個々に確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条 (議長) により、國分会長が議長として開催宣言を兼ねた挨拶を行い、定款第23条 (理事の職務及び権限) による会長及び業務執行理事の職務執行状況が報告された後、議事録承認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名して直ちに議案の審議に入った。

第0号議案) 前回議事録

2016年度 (平成28年度) 第4回理事会の議事録案について、メール回覧済であることを報告した後に、議長が賛否を求めたところ、次の修正を行うことで満場異議なく承認した。

- ・承認事項) 2016年度第4回理事会 (2017年3月24日 JTU 事務局開催) の議事録案
- ・修正箇所) 第11号議案・JTU 公認審判資格制度「新規・更新基準 (総合改定版)」改定案の末尾に「方針」を追記。

第1号議案) 2016年度事業・決算報告書案

1) 2016年度事業・決算報告について佐藤事務局長から説明があり、秋山監事から監査報告があった。これに係る質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項) 2016年度事業・決算報告書

第2号議案) 2017年度補正収支予算案

1) 2017年度第一次補正収支予算案及び2017年度強化予算について佐藤事務局長から説明があり、これに係る質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項 1) 2017 年度第一次補正収支予算案
- ・承認事項 2) 2017 年度強化予算

第 3 号議案) 諸規程の制定案

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」び定款に基づく諸規程の必要性について事務方から説明があり、これに係る質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。なお、JTU 開示規程案については、制定による過剰な開示請求の可能性が言及されたが、規程による開示手順を決める重要性が補足された。

- ・承認事項 1) JTU 役員報酬規程
- ・承認事項 2) JTU 情報開示規程

第 4 号議案) 加盟団体を代表する正会員 (社員)

定款第 5 条 (法人の構成員) 第 1 項第 1 号及び細則第 11 条 (正会員) による加盟団体を代表する正会員 (社員) の選任届について、事務方から報告があり、これに係る質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項) JTU 社員届一覧 (JTU 加盟団体を代表する正会員: 2017 年 5 月 26 日現在)

第 5 号議案) 2017・18 年度役員及び名誉会長、顧問、参与、専門委員長

標題の顧問新任候補若干名について、本理事会で承認を得た後に、各候補への依頼を行うことが事務方から説明され、議長が顧問候補者一名ごとに賛否を求めたところ、いずれも満場異議なくこれを承認可決した。なお、理事・監事候補案は、次回の定時社員総会に諮ることが補足された。専門委員長、リーダーについては、前回理事会から提出されていた内容に修正が加わったものが報告され、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項 1) 2017・2018 年度顧問・参与候補

- ・承認事項 2) 2017・2018 年度専門委員長・チームリーダー候補

*委員会: 総務・財務委員会 (仲井委員長)、事業企画委員会 (水畑委員長)、国体委員会 (山倉和委員長)、技術委員会 (伊藤委員長)、審判委員会 (川添委員長)、指導者養成委員会 (矢野委員長)、メディカル委員会 (笠次委員長)、アンチ・ドーピング委員会 (笠次委員長)、アスリート委員会 (山本委員長)、エイジグループ普及委員会 (斉藤委員長)、高校生普及委員会 (園川委員長)、女子委員会 (石井委員長)、コーチ委員会 (福井委員長)、情報戦略・医科学委員会 (森谷委員長) トータルサポート委員会 (島田委員長)、倫理委員会 (森崎委員長)、危機管理委員会 (國分委員長) 第三者委員会 (随時構成)、調査委員会 (随時構成) *強化チーム: オリンピック対策チーム (中山俊リーダー)、パラリンピック対策チーム (富川リーダー) マルチスポーツ対策チーム (中島リーダー)

- ・主要意見) 学生連合からも連絡理事ではなく、理事の枠の設定検討をすべきという意見が

あり、定款・細則で定義されている内容であることから引き続き検討を行うことが報告された。

第6号議案) オリンピック対策チーム関係

オリンピック対策チーム承認事項について、事務局から説明があり、飯島リーダーから補足があった。質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) J TU 海外長期合宿滞在費支援

・承認事項2) J TU トライアスロン・アカデミー・プロジェクト対象選手

＊継続：酒井美有（中京大学付属中京高校）強化拠点：チームケンズ山梨

真野翔太（敬愛大学）強化拠点：稲毛インター、中山菜々美（京都乙訓高等学校）

強化拠点：AS 京都

＊新規：望月満帆（山梨県立甲府第一高等学校）強化拠点：チームケンズ山梨、大浦直繁（拓殖大学紅陵高校）強化拠点：稲毛インターナショナルトライアスロンクラブ、和田純菜（山梨学院大学付属高等学校）強化拠点：チームケンズ山梨

・補足事項) アカデミープロジェクト事業については2018年度から実施について見直しを行うことを対象選手へも周知することが報告された。

・承認事項3) スポーツ振興基金助成事業（アスリート助成）推薦候補選手

＊谷口白羽（トヨタ車体/愛知）＊4年目継続

＊福岡啓（神奈川県トライアスロン連合）＊新規

・承認事項4) J O C オリンピック強化スタッフ追加（4名）

＊コーチ：相澤義和（愛媛）、トレーナー：田中祐志（東京）、大塚俊勝（新潟）、神崎智大（千葉）

・補足事項) 情報医科学スタッフ、ドクター等、スタッフの枠をさらに広げることをオリンピック対策チーム内で検討をする。

・承認事項5) 2017 N T T ジャパンランキング一部改定

第7号議案) パラリンピック対策チーム関係

パラリンピック対策チーム承認事項について、事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 2017年 J TU パラトライアスロン強化指定選手<第2期>

・承認事項2) I T U Classifier ナショナル資格取得者

平岡隆明（静岡）、井上侑子（兵庫）、藤井宏真（奈良）、坂口幸治（長野）、塩田菜々（神奈川）、佐藤哲朗（広島）、里地泰樹（愛知）、楠里紗（東京）

・報告事項) J TU パラリンピック対策チームから専門委員への推薦（報告）

＊コーチ委員会：高橋慶樹（PTHC 選手のコーチ・スピードスケート日本代表コーチ経験）

者)

第8号議案) 審判関係

審判関係の承認事項について、事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 第1種公認審判員資格・新規申請(新規13名) 福渡純、堀越和彦、稲子修、廣澤克壽(以上、東京都)、中島安興・松浦弘之・竹花伸一(以上、富山県)、木本浩司、加藤とも子、打田静夫、寺家正昭、小野勝義(以上、三重県)、山口政芳(長崎県)

・承認事項2) 第1種公認審判員資格・更新申請(3名) 北村文俊・鈴木仁(以上、東京都)、繁田政男(岡山県)、

・承認事項3) 技術代表・審判長(日本U19・U23選手権)

*第7回日本U23トライアスロン選手権・第19回日本U19トライアスロン選手権(2017年7月2日/仙台)

・技術代表:木幡智彦(宮城)、審判長:海野浩(神奈川)*JTU第1種公認審判員

参考)・副審判長:古桑整(岩手)JTU第1種公認審判員、高橋英絵(岩手)JTU第2種公認審判員

・承認事項4) JTU公認審判資格制度「新規・更新基準(総合改定版)」改定案

・認定料と更新料について、基準を尊重しながら、加盟団体に料金設定できるよう、審判委員会と協議の上、内容を調整することを前提に承認。

第9号議案) 新規大会の後援申請

新規大会の後援申請について、事務局から新規大会の名義後援については理事会承認することが説明され、本申請のメール回覧済などが補足され、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 第2回鳥取砂丘トライアスロン大会(2017年10月15日)

・承認事項2) 福岡トライアスロン2017(2017年7月2日)

第10号議案) ITU世界エイジグループ選手権関連 出場基準

世界・アジアエイジグループ選手権日本代表出場基準関連について、事務局から事前にメール回覧済であるなどの説明があり、質疑応答の後に、議長が賛否を求めたところ、加盟団体推薦基準を具体的に追加することを前提に、承認可決した。

・承認事項1) 2018世界・アジアエイジグループ・スタンダードトライアスロン選手権 出場基準

・承認事項2) 2018世界・アジアエイジグループ・スプリントトライアスロン選手権 出場基準

・承認事項3) 2018世界・アジアエイジグループ・ロングディスタンストライアスロン選手権出場基準

- ・承認事項 4) 2018 世界・アジアエイジグループ・デュアスロン選手権出場基準
- ・承認事項 5) 2018 世界・アジアエイジグループ・アクアスロン選手権出場基準
- ・承認事項 6) 2018 世界ロングディスタンスエイジグループデュアスロン選手権出場基準
- ・承認事項 7) 2018 世界エイジグループ・クロストライアスロン選手権出場基準
- ・承認事項 8) 2018 世界エイジグループ・ウィンタートライアスロン選手権出場基準
- ・承認事項 9) 2018 世界エイジグループ・アクアバイク選手権出場基準

第 1 1 号議案) 公認指導者資格者の申請 (追加)

指導者養成委員会からの承認事項について、事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1) 2017 年度 JTU 初級公認指導者資格：初級合格 58 名
- ・承認事項 2) 2017 年度 JTU 中級公認指導者資格：中級合格 21 名

第 1 2 号議案) 2017 年度 JTU スポンサー・パートナー (賛助会員)

定款第 5 条 (法人の構成員) 第 1 項第 3 号に基づき、2017 年度 JTU スポンサー、パートナーについて、事務局から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項 1) 2017 年度 JTU スポンサー・パートナー (2017 年 5 月 26 日現在)
NTT 東日本、NTT 西日本、富士通、ローソン、アシックス、JAL、セガサミー、富士ゼロックス、大和ハウス工業、三井住友海上保険、セレスポ、サンフロンティア、博慈会、味の素、シマノ、日本旅行、HIS、JTB、ブリヂストンサイクル、スポーツクラブ NAS、HUUB、TYR、フォトリエイト、OAKLEY

・承認事項 2) JTU パートナー (2016 年 5 月 26 日現在)
あおい珈琲、秋葉原アイクリニック、echeing、ウイントラベル、グリーンタワー
コダマメディカル、サンワ、フェニックスリゾート、スポーツアシスト
Champion System Japan、東京スポーツ・レクリエーション専門学校
日本写真判定、ネオシステム、バザラコーポレーション
光写真印刷、リーテイルブランディング、オフィスプラスアルファ、LUMINA

・報告事項 1) その他事業連携会社
コナミスポーツクラブ、ウェザーニューズ、エアウィーブ、アプロード
・報告事項 2) 国際トライアスロン連合 (ITU) グローバルスポンサー
日本電信電話株式会社グループ
・主要意見) 大会開催を支えるオフィシャルスポンサーについては、参加機会を増大するために、契約カテゴリー細分化を検討する。

[5] 報告と提案 (資料 20 類)

1) 事故調査委員会関連

仲井調査委員長から調査報告書作成進捗が報告された。安全対策と事故発生時状況の全体概略等についてご遺族、所属チーム等に提出することが報告された。

2) ITU 女子委員会

国際トライアスロン連合 (ITU) 女子委員会女子委員長に和田知子 JTU 理事が再任されたことが報告された。任期は 4 年。2008 年の初当選から 3 期連続での選任となった。

3) JOC アスリート委員会

日本オリンピック委員会 (JOC) が新設したアスリート委員会委員選挙の結果、トライアスロン界から上田藍選手 (ペリエ・グリーンタワー・ブリヂストン・稲毛インター) が当選したことが報告された。

4) JTU フォーラム・総会関連

JTU トライアスロン・パラトライアスロンフォーラムと社員総会 (2017 年 6 月 20 日、21 日) とトライアスロン議員連盟総会 (2017 年 6 月 5 日) の開催概要が報告され、開催告知についてブロック理事から加盟団体へ依頼することが報告された。

5) 2020 年東京オリンピック・パラリンピック

鈴木スポーツマネージャーから 2020 年東京オリンピック・パラリンピック準備状況 (ベニュー、開催期間、テストイベント) が報告された。

6) 大会役員派遣関連

2017JTU 主要事業における管理役員配置について、目的及び対象事業案について報告があった。事業毎に各理事へ帯同依頼することが報告された。

7) ITU 世界トライアスロンシリーズ横浜大会

2017 年 5 月 14 日開催された ITU 世界トライアスロンシリーズ横浜大会でのバイク競技中、大会スタッフとエリート女子選手の接触があり、状況と対応状況が報告された。ITU 公式リザルトへの注釈標記等、ITU へ映像資料などを提出の上、検査中であることが報告された。

8) 日本オリンピックズ協会代議員

日本オリンピックズ協会代議員に関根明子 (東京)、小原工 (鳥取県) を選出したことが報告された。

9) 公認スポーツドクター・スポーツデンティスト

平成 29 年度公認スポーツドクター・スポーツデンティスト養成講習会新規受講者にスポーツドクター 6 名、デンティスト 1 名を推薦することが報告された。

*スポーツドクター：伯耆徳之（奈良）、伊藤紘朗（秋田）、二階堂洋史（東京）、横田航志（兵庫）、谷井啓一（兵庫）、望月秀明（東京） *優先順
*スポーツデンティスト：河波裕二（福岡）

10) 女子委員会

女子委員会からの女性スポーツに関わる概況と2016年12月に加盟団体宛に実施をした女性役員に関するアンケートの集計レポートが報告され、事務局及び女子委員会で更に集計結果を分析の上、加盟団体へ全国回覧を行うことが補足された。

11) 高校生普及委員会

高校生普及委員会から高校生参加可能大会の状況が報告された。横浜シーサイドトライアスロン等、高校生部門設置大会への参加者増に向けた要請についてブロック理事から加盟団体へ依頼することが報告された。

12) 国体関連

2021三重国体開催日について2021年10月3日（日）に開催調整していることが報告された。

13) 海外コーチの招へい

ホンコンチャイナトライアスロン協会とのナショナルコーチ契約満了に伴い、JTUオリンピック対策チーム・コーチ就任予定のパトリック・ケリー氏から、カナダでのコーチ経歴、ホンコンチャイナでの指導実績等の報告と共に新任の挨拶が行われた。

[6] 次回理事会：

2017年度（平成29年度）

臨時理事会：2017年6月20日（火）午前9時～11時

第2回理事会：2017年6月21日（水）*会場：品川プリンスホテル

[7] 閉会宣言

森崎副会長の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、5時26分に閉会した。

議事録署名と押印：

（國分孝雄・議長・会長・代表理事）（印）2017年 月 日

（秋山昭八・監事）（印）2017年 月 日

（大塚眞一郎・専務理事）（印）2017年 月 日

（園川峰紀・理事）（印）2017年 月 日